



歩く



- Aコース 四王寺山の太宰府町道を歩く
- Bコース 景観・市民遺産めぐり
※申込要

だざいふ
景観

市民遺産 フェスタ 2019

体験



- 万葉花かるたあそび
- 自然とあそんで景観づくり
- 木うそ絵付け体験

太宰府市民遺産って？

市民ひとりひとりが「いいな」「大事なな」と思う太宰府の物語を、その基礎となるモノやコト（文化遺産）とともに「未来の太宰府へ伝えよう」とする活動を含めて「市民遺産」と呼んでいます。現在14件の太宰府市民遺産が認定されています。

体感



- 式典・トーク・ステージ

★新認定市民遺産
「梅香苑夏まつり子どもみこし」

平成
31年

3月10日(日)

午前の部

- Aコース 四王寺山の太宰府町道を歩く
- Bコース 景観・市民遺産めぐり
- 万葉花かるたあそび (太宰府館2階 和室)
- 自然とあそんで景観づくり (太宰府館2階 体験工房1)
- 木うそ絵付け体験 (太宰府館2階 体験工房2)

(イベント毎に開催時間が異なります。詳しくは裏面をご覧ください)

午後の部 13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)

式典・トーク・ステージ / 太宰府館 まほろばホール

手話通訳あり・申込不要・無料

40才以上の市民に
元気づくりポイント
50p付与

◆主催：太宰府市景観・市民遺産会議、太宰府市、太宰府市教育委員会
◆問い合わせ先：景観・市民遺産会議事務局(太宰府市教育委員会文化財課)または太宰府市都市整備部都市計画課
〒818-0198 太宰府市観世音寺一丁目1番1号 ☎092-921-2121(内線472・424)

平成31年 **3月10日** **日**

■午前の部

歩く

参加無料

9:00～12:30 (A・B コース共)

A コース 四王寺山の太宰府町道を歩く 太宰府町道を通って四王寺山の文化遺産をめぐる

集合：大町公園 太宰府小学校 ～ 太宰府町道 ～ 三十三観音札所 ほか ～ 水瓶山 ～ 原山本堂跡 ～ 太宰府館

●定員 20名 ◎雨天中止 ※山道を歩きます 案内：四王寺山勉強会

B コース 景観・市民遺産めぐり

市民遺産の構成文化遺産とだざいふ景観賞受賞スポットなどをめぐります

集合：西鉄都府楼前駅ロータリー

西鉄都府楼前駅 ～ 苺の関跡、隈麿公のお墓、吐月叢、観世音寺など ～ 天満宮参道 ～ 太宰府館

●定員 15名 ◎小雨決行 案内：NPO 法人歩かぬ太宰府 ほか 市民遺産育成団体

申し込み方法 ※A・B 共 事前申し込み必要 受付期間：2月1日(金)～ 定員になり次第締め切り

●ハガキ・ファックス・Eメールのいずれかで、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号と希望コース(AかB)を明記の上、下記宛て先へ。

●宛先：〒818-0198 太宰府市観世音寺 1-1-1 太宰府市文化財課

ファックス 092-921-3667 メール bunkazai@city.dazaifu.lg.jp

体験

万葉花かるたあそび ～万葉集に歌われる花～【大宰府万葉会】

10:30～12:30 (受付開始 10:15～) 太宰府館 2階 和室 (参加費 無料)

自然とあそんで景観づくり どんぐり工作・苗木の増やし方など【ゆづるはの会、月山の会】

10:30～12:30 (受付開始 10:15～) 太宰府館 2階 体験工房 1 (参加費 無料)

木うそ絵付け体験【太宰府木うそ保存会】

11:00～15:00 太宰府館 2階 体験工房 2 (参加費 1000円 ※当日のみチラシ持参で 800円)

※いずれも事前申し込み不要、開催時間中好きな時間にお越しください。



■午後の部 13:30～16:30 太宰府館 3階まほろばホール (太宰府市宰府三丁目2番3号)

体感

入場無料

開場 13:00

式典・トーク・ステージ 《手話通訳あり》

■第5回だざいふ景観賞 表彰式

■新認定市民遺産 認定書授与式

第14号 梅香苑夏まつり子どもみこし

育成団体 梅香苑区自治会

■「市民遺産ってなあに？」(文化財課)

■「市民遺産の未来」

北海道大学 観光学高等研究センター長 西山徳明さん

■各市民遺産の楽しいステージ

・第9号 苺の関跡とかるかや物語

かるかや物語 紙芝居 (かるかや物語を伝える会)

・第5号万葉集つくし歌壇

古代官人の衣装の色と万葉の花 (大宰府万葉会)

・第13号太宰府をうたう♪全11曲

太宰府をうたう♪(岩崎記代子と「赤い鳥」と「夢みらい」)

・第6号 太宰府における時の記念日の行事

「時の記念日の歌」と「水城村の地勢」(辰山会)



★新認定市民遺産



「梅香苑夏まつり子どもみこし」

育成団体 梅香苑区自治会

市の東部に位置する梅香苑は、昭和50年代前半頃に新しくできた住宅地です。この行事は、梅香苑で生まれ育った子どもたちに、故郷の思い出を残してやりたいという思いで、今から40年近く前に始められました。毎年8月第1土曜日に、地域の人たちの手作りのみこしを中心に、鐘、太鼓、大うちわなどを持った子どもたちが、沿道の家々からの力水を浴びながら、元気よく区内を練り歩きます。

景観・市民遺産会議HPアドレス
<http://www.市民遺産.jp/>

